

令和2年1月28日

各報道機関 御中

「道北ビジネスプランコンテスト2019」開催にかかる報道について（依頼）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、格別のご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、道北ビジネスプランコンテスト開催協議会では、令和2年2月1日に「道北ビジネスプランコンテスト2019 最終プレゼンテーション・創業応援セミナー」を開催いたします。

本協議会は、旭川市、留萌市、稚内市、士別市、名寄市、富良野市、鷹栖町、東神楽町、東川町の6市3町で形成される協議会です。昨年10月1日から11月29日にかけて、各エリアを対象に創業や新分野への進出を目指す個人、企業の方々よりビジネスプランを募り、計14件の応募がありました。今回、その中から一次審査を通過した5件について、一般聴衆者の前で公開プレゼンテーションを行います。プレゼンテーション時間は10分、審査員からの質疑応答の時間を12分設けます。

つきましては、本事業の開催にあたり、参加申し込みの事前告知及び当日の様子について、報道くださいますようお願いいたします。

- 1 日 時 令和2年2月1日(土)13:30～17:30
- 2 場 所 旭川大雪クリスタルホール・旭川国際会議場 大会議室
- 3 内 容 13:30～13:40 開会（挨拶及び応募者・審査委員の紹介など）
13:40～15:50 最終審査プレゼンテーション（6件）
※ノミネートされたプランはチラシをご参照ください。
16:00～16:40 特別スピーチ
北海道旭川農業高等学校 農業科学科 畑作機械班
※株式会社日本政策金融公庫主催 第7回高校生ビジネスプラングランプリ ファイナリスト
16:50～17:30 結果発表・表彰式
- 4 入 場 料 無料（先着100名）
- 5 申込方法 一般財団法人旭川産業創造プラザまで
電 話：0166-73-9210
F A X：別添のチラシに氏名・住所・連絡先を記入の上 0166-68-2828
メール：氏名・住所・連絡先を記入の上 dbpc@arc-net.or.jp

＜担当＞一般財団法人旭川産業創造プラザ
企業支援グループ 梶沼
電話 0166-68-2826

道北ビジネスプランコンテスト最終プレゼンテーション 出場者概要一覧

氏名	事業所名	応募プランの名称	地域	概要
福井 明子	cook with me	大雪山の恵みを使って地元かあさんと「Cook with me!」	旭川市	大雪山の恩恵を受けた農村文化、食材の魅力をお伝えする「外国人旅行者向け料理教室」 地元民で賑わう銀座商店街で食材を調達し、地元のシニアや主婦に調理講師となってもらって、私達の日常のごはんを一緒に作って食べる体験プログラム。 いずれは、ホームビジット体験として、地元の方（主にシニアや主婦）の自宅で、【自宅を訪れること・調理・食卓を囲むこと・家族との交流】を体験してもらう送迎付きのツアーに展開する。
樽野 智也	未定	商品購入が農村風景を守る「Link to Farmland」ブランド商品の開発	東 神 楽 町	北海道の農村風景を未来へ残したいと考えている人に対し、購入することで美瑛町の風景を守る運動に参加ができる「野菜フレーク」を販売する。 商品にブランドロゴを記載し、売り上げの一部を生産者へ還元。 そのフレークの原料として農家が廃棄している青果用の「とうもろこし」「かぼちゃ」を仕入れることで、食品ロスの観点でも入口である農地から廃棄を防ぐことができる。
芦澤 望	株式会社TRY-JIN	Green Field Project-グリーンツーリズムでチームビルディング	鷹栖町	IT 企業、特にアグリテック系の中小企業（10 名規模）チームに向けて森の中での短期ステイプログラムを提供します。 1 週間のうち、午前中・休日は農業体験をし、日中は自社が森の中に作った宿泊施設で集中して仕事にします。その間、地元農家と収穫した鷹栖町野菜を使って料理を共同で行ったり、自然を生かしたアクティビティでチームビルディングやワーケーションを主体としたサービスを提供します。
諸橋 篤	リクール北海道	お店の想いをストーリーで伝えるインバウンド対策（英語環境整備事業）	旭川市	主に観光施設(宿泊施設・レストラン・ケーキ屋・博物館・ワイナリー・酒蔵等)の館内案内・HP・メニュー・商品説明などの英語コンテンツ作成。日本語文を単純に英語に訳す通常の「翻訳」とは違い、そ

道北ビジネスプランコンテスト最終プレゼンテーション 出場者概要一覧

氏名	事業所名	応募プランの名称	地域	概要
				の施設・お店・商品の個性や作り手の想いなどの「ストーリー」を付加価値として外国人に伝える英語環境整備業務。
武重 謙	株式会社インエー	宗谷管内ならではの体験サービスを提供するゲストハウス	稚内市	今後増える訪日観光客をメインターゲットに、お客様同士や宿のスタッフと交流ができる低価格なゲストハウスを運営し、交流の一部として有料体験サービス（雲丹採り、浜料理、ハマナスジャム作り、昆布漁、山歩きなど）を提供する。価格はドミトリ（相部屋）として低価格に抑え、談話ができるスペースを設けるなど、自然と会話が発生するよう空間デザインを工夫している。体験サービスでは訪日観光客等のニーズにあったものを選定し、ゲスト同士またホストの地元住民が会話をできるものとする。 稚内にビジネスホテルや旅館は存在するものの、ゲストハウスは当館のみである。一方で訪日外国人はゲストハウスで安価に得られる快適性と体験を求めている。事業を伴に実施する夫婦で、2年4ヵ月かけて回った世界一周旅行で把握した旅人ニーズを活かし、そのミスマッチを解消する。



道北ビジネスプランコンテスト2019

最終プレゼンテーション

日時 令和2年2月1日(土) 13:30~17:30

場所 旭川大雪クリスタルホール(旭川国際会議場 大会議室)(旭川市神楽3条7丁目)

開場 13:00~ 最終審査プレゼンテーション 13:30~15:50

■最優秀賞: 1件(副賞40万円)

■優秀賞: 1件(副賞20万円)

■旭川信金賞: 1件(副賞10万円)

■来場者賞: 1件(副賞3万円)

来場者投票で決まる!!

Green Field Project~グリーンツーリズムでチームビルディング

芦澤 望氏(鷹栖町)

宗谷管内ならではの体験サービスを提供するゲストハウス

武重 謙氏(稚内市)

商品購入が農村風景を守る「Link to Farmland」ブランド商品の開発

増野 智也氏(東神楽町)

大雪山の恵みを使って地元かあさんと「Cook with me!!」

福井 明子氏(旭川市)

お店の想いをストーリーで伝えるインバウンド対策(英語環境整備事業)

諸橋 篤氏(旭川市)

※発表者は50音順に記載。当日の発表順は変更となります。

最終選考者

特別スピーチ 16:00~16:40



株式会社日本政策金融公庫主催 第7回高校生ビジネスプラン・グランプリ ファイナリスト

北海道旭川農業高等学校 農業科学科 畑作機械班

プラン名: 農業の未来を考える「農業用アシストカートで経営改善」

概要: 増加する高齢農業者の労働力軽減と持続可能な農業を目指し、除草作業を補助する機能が付いた農業用低コストアシストカートを開発・販売するプラン。



道北ビジネスプランコンテスト2018最優秀賞

鎌田 敦美(かまだ あつみ)氏

プラン名: プレミアム南瓜で体も地域も元気に!

概要: 富良野東山地区は、明治32年に創設された東京大学農学部北海道演習林として開拓され、その後札幌農学校(現北海道大学)の第八農場と拓かれ、当時の日本農学を代表する両大学農学部があるため全国から異色の「大学村」と称された地域になります。この歴史ある農業地域と豊かで肥沃な土地で大切に育てた特別な南瓜「箱入り野菜プレミアム南瓜」としてギフト化し全国に展開をします。



道北ビジネスプランコンテスト2015優秀賞

早川 舞(はやかわ まい)氏

プラン名: 「北海道アロマ」を人々へ

概要: 既存の顧客、産婦人科病院の患者様、ホテル宿泊客や観光客などに、アロマテラピーのショップ・サロン・スクールの既存事業を主軸として、新規事業として北海道で自生する植物からつくる香りや関連グッズの製造や販売事業を加えた新法人を設立し、これらを通じて「北海道アロマ」(北海道の森林で育つ木など植物から抽出した香り)を確立し、おもてなしの香りとして発信、またアロマテラピーと大自然の魅力を伝えたい。

結果発表・表彰式 16:50~17:30

コンテスト公式HP▶ <http://www.arc-net.or.jp/arc-net/variousupport/dbpc.html>

主催: 道北ビジネスプランコンテスト開催協議会(旭川市、留萌市、稚内市、士別市、名寄市、富良野市、鷹栖町、東神楽町、東川町)

事業運営: 一般財団法人 旭川産業創造プラザ

後援: 経済産業省北海道経済産業局、北海道上川総合振興局、日本政策金融公庫旭川支店、公益社団法人 北海道中小企業総合支援センター道北支部、旭川商工会議所、あさひかわ商工会、留萌商工会議所、稚内商工会議所、士別商工会議所、名寄商工会議所、富良野商工会議所、鷹栖商工会、東神楽商工会、東川商工会、一般社団法人 北海道中小企業家同友会道北あさひかわ支部、北海道信用保証協会旭川支店、ふたば税理士法人、旭川信用金庫、北星信用金庫、留萌信用金庫、稚内信用金庫、旭川大学、旭川ISOHO協議会、北海道IM連携促進会

事務局・問い合わせ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループ 梶沼

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター内・電話(0166)73-9210・FAX(0166)68-2828

E-mail: dbpc@arc-net.or.jp(ビジネスプランコンテストに関するお問い合わせ専用)/kigyoshien@arc-net.or.jp(その他のお問い合わせ用)

★電話で…0166-73-9210

★メールで…dbpc@arc-net.or.jp ◎お名前、学校名・会社名、ご住所、電話番号を明記して下さい。

★ファクスで…下記にご記入の上、FAX 0166-68-2828へ送信してください。

お申し込み方法



お名前	ご住所
学校名・会社名	お電話番号